

# 「みどりの感謝祭」を開催 感じよう みどりの恵みと木のぬくもり

## みどりの感謝祭 式典

毎年、木々や草花の新緑が鮮やかな4月15日から5月14日までは、みどりに関心と理解を高める「みどりの月間」です。森と花の祭典―「みどりの感謝祭」は、みどりの月間の期間中に実施される全国各地の緑化行事の締めくくりとして開催されます。

今年5月7日に、初めて感謝祭の名誉総裁に御就任された佳子内親王殿下の御臨席のもと、衆参両院議

長、武部農林水産副大臣、そのほか関係者の約100名の方々に出席いただき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底の上、東京都千代田区のイノホールにて3年ぶりに式典を開催しました。

佳子内親王殿下からは、「かけがえない『みどり』を引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが『みどり』の大切さを認識することが大事であると感じています」とのおことばを賜りました。

続いて、みどりや森林に関して顕著な功績のあった方に贈られる「みどりの文化賞」の顕彰、地域の環境美化や緑づくりに取り組む緑の少年団等への苗木と花の特別贈呈、山火事予防ポスター用原画入賞作品の表彰を行いました。

式典の最後には、来年5月に全国植樹祭が開催される岩手県の「高田松原津波復興祈念公園」で活動している米崎緑の少年団から、誓いの言葉が述べられました。



式典に御臨席賜った佳子内親王殿下



主催者代表挨拶を述べる武部農林水産副大臣



↑ 岩手県米崎緑の少年団



↑ 大分県高瀬みどりの少年団



↑ みどりの文化賞を受賞された池谷キワ子様



### 竹のオーナメントづくり

里山から伐りだした竹を使ってのオーナメントづくり。



### ツリークライミング体験

ロープや道具を使用して、安全に木に登るレクリエーションです。自分のペースで好きな高さまで登ることができ、子どもたちは樹上からの景色を楽しんでいました。



### 子ども消防士全員集合

山火事の際に消火に使われるジェットシューター。見事に命中。



### 子ども樹木博士に挑戦

公園内の樹木をめぐる、子どもたちはインストラクターから説明を受けながら樹木の名前を覚えて、「子ども樹木博士」の認定証を授与されました。



### 森林散策VR体験

紙製のVRゴーグルを配布したブースでは、ゴーグルを上下左右に動かしながら360度の森林散策の体験をしていました。

## みどりとふれあうフェスティバル

### 木場公園でイベントを開催

式典と同じく3年ぶりとなる「みどり」とふれあうフェスティバル「会場イベント」を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、初めて東京都江東区の木場公園北側のイベント広場と多目的広場で開催しました。悪天候の影響で開催が5月15日のみとなりましたが、当口は親子連れを中心に延べ1万人以上の来場者がありました。

### イベント情報等

各地で開催される自然体験講座などの緑に親しむ行事の情報、美しい



<https://www.midorinokansha-sai.com/>

日本の自然や企業による国際的な生態系回復プロジェクトの動画などを8月までウェブサイトに掲載しています。

これから開催される行事もありますので、参加してみたいかがでしょうか。